allcinema

八日目の蝉（2011）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス
製作国　日本
色彩　Color
時間　147分
初公開日 2011/04/29
公開情報 松竹
映倫　G

【キャッチコピー】
優しかったお母さんは、
私を誘拐した人でした。

【解説】
　直木賞作家・角田光代の同名ベストセラーを「花より男子ファイナル」の井上真央と「酔いがさめたら、うちに帰ろう。」の永作博美の共演で映画化したヒューマン・サスペンス・ドラマ。不倫相手の赤ちゃんを誘拐した女性が、捕まるまでの４年間にわたって母と娘として濃密な時間を過ごした逃亡生活の顛末と、誘拐犯に育てられた少女が成長し、やがて自らの過去と向き合う姿を描く。監督は「ミッドナイト イーグル」「孤高のメス」の成島出。
　生まれてすぐに誘拐され、犯人の女によって４歳になるまで育てられた秋山恵理菜。両親のもとには戻ったものの、もはや普通の家庭を築くことは出来なくなっていた。やがて21歳となった彼女は、妻子ある男の子供を身ごもってしまう。恵理菜はやがて、封印していた記憶と向き合うべく逃亡生活を辿る旅に出る――。会社の上司との不倫で妊娠し、中絶手術の後遺症で二度と子供を産めない体となったＯＬ、野々宮希和子。相手の男はいずれ妻と別れると言いながら、その妻はいつの間にか子供を産んでいた。自らにケリをつけるべく、赤ん坊の顔を一目見ようと夫婦の留守宅に忍び込んだ希和子。ふと我に返ると、赤ん坊を抱えたまま家から飛び出していた。赤ん坊を薫と名づけた希和子は、そのまま逃亡生活の中で薫を育てていくことに。一時身を寄せた奇妙な集団生活施設“エンジェルホーム”にも危険が迫り、追いつめられた末に流れ着いた小豆島で束の間の安寧を手に入れた希和子と薫だったが…。

【クレジット】

監督	成島出
製作	鳥羽乾二郎
	秋元一孝
製作代表	野田助嗣
企画	石田雄治
	関根真吾
製作総指揮	佐藤直樹
プロデューサー	有重陽一
	吉田直子
	池田史嗣
	武石宏登
原作	角田光代
脚本	奥寺佐渡子
撮影	藤澤順一

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

美術	松本知恵			
衣装デザイン	宮本茉莉			
編集	三條知生			
キャスティング	杉野剛			
音響効果	岡瀬晶彦			
音楽	安川午朗			
音楽プロデューサー	津島玄一			
主題歌	中島美嘉			『Dear』
録音	藤本賢一			
照明	金沢正夫			
スクリプター	森直子			
製作担当	道上巧矢			
装飾	中澤正英			
ヘアメイク	田中マリ子			
	丸山智美			（井上真央担当）
ヴィジュアルエフェクト	田中貴志			
助監督	谷口正行			
	猪腰弘之			（小豆島・子役担当）
出演	井上真央		秋山恵理菜＝薫	
	永作博美		野々宮希和子	
	小池栄子		安藤千草	
	森口瑤子	Youko Moriguchi	秋山恵津子	
	田中哲司		秋山丈博	
	渡邉このみ		秋山恵理菜＝薫（少女時代）	
	市川実和子		沢田久美（エステル）	
	吉本菜穂子			
	相築あきこ			
	別府あゆみ			
	安藤玉恵			
	安澤千草			
	蜂谷真紀			
	松浦羽伽子			
	ぼくもとさきこ			
	深谷美歩			
	畠山彩奈			
	余貴美子		エンゼル	
	平田満		沢田雄三	
	風吹ジュン		沢田昌江	
	井上肇			
	宮田早苗			
	徳井優			
	広澤草			

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

野中隆光
管勇毅
荒谷清水
日向とめ吉
瀬木一将
吉田羊
日比大介
劇団ひとり　岸田孝史
田中泯　タキ写真館・滝

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.